

しなしスポ

号外

軽量級は大激戦!

3.11スマックガール新宿大会



しなしVS瀧本
 スマックガールフライ級のタイトルマッチを来る3月11日に控えて、会場となる新宿フェイス周辺住民の皆さんは、顔を合わせるこの世紀の一戦への期待でもちきり。そこかしこで、長時間の立ち話をしている人が続出するため、付近の交通はしばしば渋滞をきたしてしまおうという。この新宿の春の異変をしなしスポ新人記者が突撃取材してみた。



しなしスポーツ
 2007年3月11日(日)
 新宿/新宿FACE

「雑踏」という言葉で誰もが思い浮かべる街、それが新宿歌舞伎町ではないだろうか。この街ではいま、春のスマックが話題の中心であるらしい。本当かどうか、まず、付近で宝石店を営む佐々木さんに今回の試合について聞いてみた。

「ああ、本当だとも。みんなこの試合を楽しみにしてるよ。まあ、なんといいっても、ふたりは4年ぶりの激突だからなあ。そのくらい前と言え、当時の女子の試合はいろんなものがゴタませ状態で、

「簡単な言うところの試合は、ラーメン対担々麺なんだよ。美咲ちゃんもラーメン。麺の世界のスタンダード。チャーシューもメンマもタマゴも入っているけど、どれかに偏らない。だから、誰を相手にしても問題ないね。」

「ああ、本当だとも。まあ、そのあと、それぞれ山あり谷ありで磨かれてきてな、立派になってき、タイトルマッチだからねえ、それだけでうれしいねえ。ふたりともキラキラ光ってほしいねえ。」

ラーメン店経営の林さんはこう分析する。



しかも、食通の通う店のラーメンだ。一流のラーメンというの、スタンダードな中にも、必ずなにか隠し味がある。それがどんなものか楽しみだね。それ辛い、と言うね。さとい

は担々麺だからね。だけれど、味が深いし、強烈なんだよ。担々麺の辛さは、山椒を出してるのは知ってるよね? 山椒は小粒でピリリと辛い、と言うね。さとい

ちよんじは担々麺!?

れに対して、さといは担々麺だよ。真っ赤だからね(笑)。むしろくちや個性的で、ほかの麺とは間違えないね。はっきりしたひとつのスタイルで、それを追いつめるようだな。味噌味や醤油味にはならないよ。担々麺

これは小粒で強烈に辛いよ。」

喫茶店のマスター、伊藤さんはちよんと複雑だ。

「わたしは新宿に住んでいて、生まれは長野で、育つたのは足立区。だから長野の瀧本選手と足立区なし選手が戦うと、どっちを応援するか迷っちゃうんだ。けれど、これはしなしスポさんの取材だから、しなし頑張れ!と言っておくか。いや、やっぱりどっちも頑張れ!」

交番のおまわりさんにも聞いてみた。

「あ、今度のスマックガール? それはね、ちよんじの交番の向かいのビルの7階が会場なんですよ。普通のビルですから、よそのホールより天井が低いんですけど、そのぶんリングが低くなっておりまして、なんといますか、客席から若干見おろすかたちなので、大変見やすい会場であります。スタンドでよし、グラウンドで良しの、どちらにも適した会場ですね。」

新宿はいま、スマック3・11を前にして燃えている。勝敗のドラマに酔うもよし、ふたりの表情から何ごとかを読み取るもよし、技の攻防に時間を忘れるもよし、しなし対瀧本、三回めの対決は、見る者の数だけその胸に忘れられない感動を刻むことだろう。



スマック同期決戦01年組

2002年3月、いまからなんと5年も前のことである。しなしは空手/キック系の選手と総合デビューを戦い、2戦めはプロレスラーと戦った。この2戦は、ルールは総合格闘技であっても、内容はいわば異種格闘技のようなものであったといえるだろう。そして、3戦めの瀧本選手で初めて本格的な試合を勝ち抜いた。この2戦は、あつたが、現在は瀧本の女子部の頂点に輝いている。

禅道会というの、は、はじめから「総合格闘技を勝ち抜く」という目標を掲げ、設立された団体であるので、この選手はみな最初から「総合格闘技」を学んでいる。ほかの格闘技をベースにした選手とはそこが違うのだ。

瀧本選手は、本来はフライ級の選手だが、上の階級の選手と試合を組まれても十分相手を苦しめる戦いをしており、技術的にも、キャリア的にも国内軽量級トップと言って間違い無し。

なんとなく若手のイメージで語られる事が多い瀧本も、実はデビュー戦はしなしのデビュー戦と同じ日で、すでにベテランの域にある選手なのである。新人たちの高い壁として、また、女子格闘天王を崩す最有力として、瀧本の存在感はいま急速に大きくなってきている。

打投極すべてにパランスの取れた瀧本のもうひとつの武器は、瀧本的に言えば「ぐにやぐにや感」である。身体各部の関節が実に柔らかく、関節技をすり抜けるのだ。瀧本選手を極めることはとにかく至難のワザ。この瀧本選手を1ラウンドで極めたのは今までにしなし選手ただ一人である。

しなしの十字が今回も極めるのか? あらゆる瀧本の掟破りの逆十字が炸裂するか? 今回の見所は尽きない。